

製品名: ホスホスタスミン 1 (Ser25) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00919**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 17 kDa; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	STMN1
別名	STMN1; C1orf215; LAP18; OP18; Stathmin; Leukemia-associated phosphoprotein p18; Metablastin; Oncoprotein 18; Op18; Phosphoprotein p19; pp19; ProsoLin; Protein Pr22; pp17
遺伝子 ID	3925
SwissProt ID	P16949
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

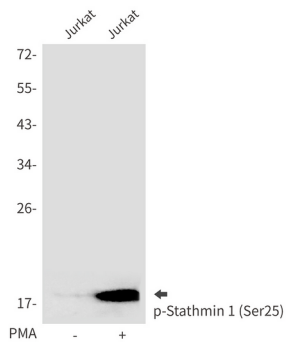
微小管 (MT) フィラメント系の制御に関与し、微小管を不安定化させる。微小管の集合を阻害し、分解を促進する。Ser-16 のリン酸

化は、神経新生における軸索形成に必要であると考えられる。学習性および生得的な恐怖の制御に関与する。

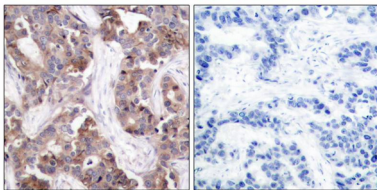
研究分野

神経科学

画像データ



Phospho-Stathmin 1 (Ser25) 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の Phospho-Stathmin 1 (Ser25) のウェスタン ブロット分析。



スタスミン 1 (リン酸化 Ser25) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用しました。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプルです。